

東京水道災害救援隊-Tokyowater Rescue-の創設

＜現状＞

- 日本各地で**大規模災害が頻発**
- 命に直結する水道事業において、迅速な災害対応は大変重要**
- 水道事業では（公社）日本水道協会の**支援スキーム**で被災水道事業体を支援



東京都水道局の主な災害支援実績

派遣年	災害等	派遣規模	
		応急給水	応急復旧
平成7年	阪神・淡路大震災	15隊 261名	12隊 852名
平成23年	東日本大震災	16隊 61名	10隊 104名
平成28年	熊本地震	(給水袋運搬)	7隊 111名

(管工事業者含む)

<課題>必要な人員確保等に時間を要する

**国内最大の水道事業者である東京都水道局としても、
災害支援体制の強化は不可欠**

東京水道災害救援隊の特徴

- **いつ、どこで発災しても、迅速・円滑に**応援隊を派遣できる
仕組みを「**東京水道災害救援隊-Tokyowater Rescue-**」として創設

※国内水道事業者として初の取組

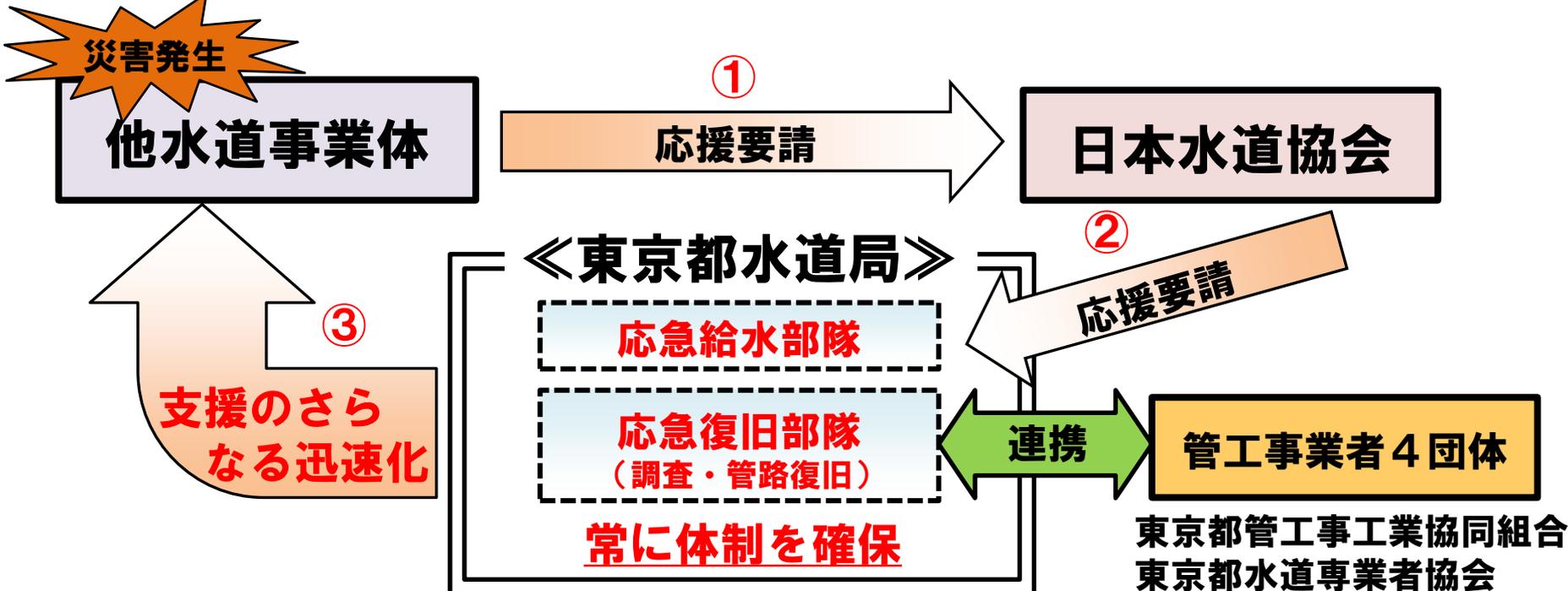
◆特徴

- 日本水道協会等の支援スキームのもと、被災水道事業者からの支援要請に**即応できる体制を常時確保**
- 派遣に当たっては、**管工事業者とも連携**
- 現地の被災状況に応じて、**継続的な派遣も可能**



熊本地震での復旧支援

■ 救援隊の派遣（イメージ図）



◆ スケジュール

平成29年3月

救援隊立上げ予定

- 東京都管工事工業協同組合
- 東京都水道專業者協会
- 三多摩管工事協同組合
- 東京都水道請負工事連絡会